

東京工芸大学工学部・同窓会の歩み



厚木キャンパス全景(昭和43年)

現在の厚木キャンパス

1966年(昭和41年)に発祥の地から50km西、丹沢の嶺々に抱かれた山紫水明なる厚木の地に工学教育環境を得て、東京写真大学工学部は新たに力強い鼓動を始めました。

1) 工学部設立期【1966~1971】

学校法人東京写真大学とし、工学部写真工学科および印刷工学科が厚木市飯山に1966年(昭和41年)4月に開設されました。初代学長には鎌田彌寿治氏が就任、初代工学部長に林一夫氏が就任しました。第1回入学式は写真工学科133人、印刷工学科77人を迎えて行われました。同時に後援会も発足しました。同年10月に第2代学長に山田幸五郎氏が就任しました。学友会の結成や2号館、3号館が完成しました。この年の11月には第1回学園祭が「ひまわり祭」として行われました。1968年には野呂彦太郎奨学金が制定されるとともに第2回学園祭を写大祭としてテーマを「光への追求」として行われました。1969年12月には臨時学生総会で東京写真大学工学部同窓会の設立を議決し、初代会長に大久保清氏が就任しました。1970年3月には待望の第1回卒業式が挙行されました。同年3月には、『東京写真大学工学部同窓会会報』の第1号が刊行されました。この年10月に第3代学長に菊池真一氏が就任しました。

2) 学科増設期【1972~1977】

1972年(昭和47年)4月には第2代工学部同窓会会長として三嶋昭徳氏が就任しました。1973年3月には図書館(現学生会館)が完成し、漸く教育施設整備が一巡するとともに、工業化学科が増設されました。この年の10月には創立50周年記念式典が挙行され、創立50周年記念体育館が完成しました。また1974年には建築学科、2年後の1976年には電子工学科が開設されました。これらの新設学科にあわせて4、5および6号館が完成しました。また印刷工学科は、この分野の発展に対応していち早く画像工学科と名称変更しました。1977年4月より学校法人名及び大学名を東京工芸大学と改称、当同窓会も東京工芸大学工学部同窓会と改称し現在に至っています。同年4月には第3代工学部同窓会会長として新精一氏が就任しました。



卒業研究生のメンバー(1973年)



工学部設立当時の1号館

ホーログラフ測定

物理化学測定

3) 発展期【1978~1983】

1978年(昭和53年)工学部長に滝澤正男氏が就任しました。大学院工学研究科修士課程画像工学専攻と工業化学専攻が開設され、大学院教育研究の幕が開きました。施設面でも伊勢原グラウンド、上古沢グラウンドの整備、化学、建築、画像工学の各実験棟、ギャラリー(現15号館)が完成しました。学部入学定員も1979年より写真工学80名、画像工学70名、建築学80名、1981年より工業化学80名、電子工学80名と増加しました。学友会による写大祭は1978年に

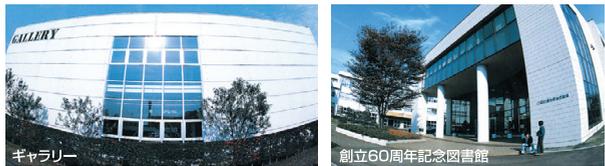
一旦飯山祭と改称しましたが1980年からは工芸祭とし現在に至っています。また1981年には第1回の学内駅伝大会が開かれました。1982年には創立60周年記念式典が挙行されました。



工学部同窓会総会及び懇親会(昭和55年9月厚木学生会館)

4) 学園施設充実期【1984~1989】

1984年(昭和59年)4月には工学部長に小口正信氏が就任しました。創立60周年記念図書館が完成しました。1986年には学友会クラブハウスおよび学生食堂および学生食堂を擁する8号館が竣工しました。1988年に工学部長に川上元郎氏が就任しました。1989年、受験者増に伴い、東京地区にも入学試験会場を設置しました。この年からはじまり、9、10、11、12、13号館が順次に完成しました。9号館には情報処理教育研究センターが開設され、以後コンピュータセンターの役割を果たしています。



ギャラリー

創立60周年記念図書館



創立60周年記念式典

センシティブモーターを用いた製版実験

5) 大学院充実期【1990~1995】

1990年(平成2年)工学部長に黒崎壽一氏が就任しました。大学院工学研究科修士課程建築学専攻および電子工学専攻が開設されました。この年10月より第4代学長に田中栄氏が就任しました。この年の卒業式から後援会と工学部同窓会との合同で卒業祝賀会が開催されることになりました。1993年2月には学内広報誌「えんのき」が創刊されました。1993年4月に写真工学科を光工学科に改組しました。この年より、東京工芸大学工学部同窓会奨学金制度(現在、東京工芸大学工学部同窓会大学院奨学金)が始まりました。12月には東京工芸大学生協同組合が設立されました。翌年3月より購買部が、9月には学生会館に食堂が開店しました。また第1回神奈川県対抗戦(第2回より神奈川県対抗戦と改称)が開催されました。1994年には大学院工学研究科博士課程が工業化学専攻および電子工学専攻に開設されました。時を同じくして芸術学部が開設され写真学科、映像学科、デザイン学科の3学科編成にてスタートしました。CALLラボもこの年から発足しました。



「えんのき」創刊準備号

8号館 生協食堂

3大学定期対抗戦

6) 研究教育の充実期【1996~1999】

1996年(平成8年)第5代学長に本多健一氏が就任しました。また工学部長に濱野裕司氏が就任しました。教職課程(高等学校:工業)および学芸員課程が開設されました。この年に吹奏楽団が誕生しています。後援会の主催による父母懇談会も11月に厚木キャンパスで開催されました。1999年には地方でも開催されました。1997年には大学院工学研究科修士課程光工学専攻(定員10名)が開設。また電子工学専攻を中心とする連携最先端技術研究センター(ハイテクリサーチセンター)が選定され発足しました。第1回文協祭が学友会により6月に開催されました。この年、工学部30周年記念式典が挙行されました。重ねて本多学長が文化功労者に顕彰され、祝賀会が行われました。1999年より工業化学科は応用化学科と名称変更しました。1999年6月に東京工芸大学工学部同窓会会報が復刊し第13号を刊行しました。この年の卒業式では東京工芸大学工学部同窓会会長賞が制定されて表彰が行われました。



連携最先端技術センター

工学部30周年記念式典

7) 工学の未来へ【2000~】

2000年(平成12年)工学部長に小林信行氏が就任しました。この年、建築学専攻を中心とする研究が学術フロンティア推進拠点に選定され風工学研究センターが発足しました。この年7月には第1回七夕祭(2003年の第4回から七夕文協祭と改称)が行われました。11月には東京工芸大学工学部同窓会が設立30周年記念式典を挙行し、工学部同窓会30周年記念事業として厚木キャンパス新体育館建設に協力を決定しました。学術フロンティア推進拠点として選定され、ナノ科学研究センターが発足しました。2002年には光工学科を光情報メディア工学科と名称変更するとともに大学院工学研究科メディア工学専攻博士課程が設置されました。2003年には小林信行氏が副学長に就任し、工学部長に大塚正男氏が就任しました。21世紀COEプログラムに風工学グループの「都市・建築物へのウインド・イフェクト」が選定されました。10月には新体育館が竣工し、創立80周年記念式典が行われました。2004年3月には新館B棟が竣工しました。4月、第6代学長に小林信行氏が就任しました。また、新時代の要請に応じて工学部再編が行われ、メディア画像学科、ナノ化学科、建築学科、コンピュータ応用学科、システム電子情報学科が発足しました。2006年(平成18年)工学部長に久米祐一郎氏が就任しました。



東京工芸大学創立80周年記念式典

風工学研究センター

10号館

TOPICS



フランス西部のLavalという街でがんばっています!!

1996年 写真工学科(第27期)卒業、1998年 画像工学専攻 修了 白井 暁彦

27期卒業の白井暁彦です。同窓会活動では役員として、コミュニケーションサイト「t-kougei.com」の運営を中心に手伝わせていただいております。

いま私はフランス西部のLavalという街で、バーチャリアリティ(VR)やコンピュータグラフィックスをテーマにしたテーマパーク「Parc d'aventure virtuelle (PAV)」を開発する仕事にかかっています。

Lavalは人口6万人程度の小さい地方都市ですが、VRを通じた地域振興を継続的に行っており、テーマパークの開発や、関連した欧州最大のVRコンベンション「Laval Virtual」の開催などは、Laval市がバックアップをしています。オープン予定は

2007年末予定で、TGV・Laval駅から車で10分程度の緑地が建設予定地です。日本の愛知万博を想像すると理解しやすいと思います。7つのパビリオンがあり、アトラクションの開発が開始しています。私のプロジェクトは運良く公募に残り、現在3件のパビリオン企画のためのデジタルモックアップ(リアルタイムで体験しながら解説をするゲームのようなもの)を制作しています。

『バーチャリアリティ』といってもアミューズメントテーマパークですから、耐久性、わかりやすさ、そしてなんといいっても面白いことが求められますし、アートに親しいフランス人の一般市民が相手ですから、映像のクオリティやコンセプト、見

た目のアーティスティック具合なども、日本とはずいぶん違ったものが要求されるのが難しくも面白いところでもあります。

フランス語も大変です。フランス語との出会いは工芸大で学んだのがきっかけですが、まさかこれで生きていくことになるとは!もっとしっかり学んでおけばよかったといまさらながら振り返っています。3歳の息子が学校でフランス語を学んでるので負けられません。

ちなみに同窓会サーバは新体育館の同窓会室に設置されているので、地球の裏からメンテナンスしています。これもなかなか大変で、至らないところも多いかと思いますが皆さんのご交流の一助になれば幸いです。



写真1・2 隣町LeMansで開催されている24時間耐久レースにて。

写真3 職場風景。教授や学生らと企画会議をしています。

「ひまわり」の名付け親

1970年 写真工学科(第1期)卒業 岩田 浩

会報の愛称をひまわりに決定して頂きました事、皆様に大変感謝申し上げます。私が昭和41年に東京写真工芸学部に入學した時、学生服のボタン・校旗のデザインに「ひまわり」が描かれており、その後東京工芸大学と名称を変更後も同様に「ひまわり」が使われておりますので、同窓会会報の名称としては「ひまわり」が同窓生全員の共通点ではないかと考えました。

又、ご褒美にディズニーシーの入場券を頂き、先日家族と遊びに行ってきたのですが、私は初めて行ったので見るもの全てが感動的でした。母の足が悪く車椅子での見学でしたが、スタッフがとても親切で老若男女を問わず楽しめる所です。皆様も是非一度遊びに出掛けてみてください。私ども家族も又行ける事を楽しみにしております。ほんとにありがとうございました。



東京工芸大学工学部同窓会会長賞

電子情報工学科卒業 金井 裕一さん
電子情報工学科卒業 中尾 正隆さん

校友会活動等を通じて大学に功績を残した学生に送られる東京工芸大学同窓会会長賞。3月22日に行われた工学部学位授与式で今年も2名の卒業生に贈られた。

金井 裕一さん

男子バレー部を強化したこと。そして体育部協議会副議長として活動したことを評価して頂きました。体育部協議会として様々なイベントを行いました。「もっとうまく出来たのに」と今は思います。できることならもう一度やりたいですね。後輩達にはそんな思いを伝えて、頑張ってもらいたいと思います。

中尾 正隆さん

硬式野球部で活動していました。リーグ戦で首位打者を獲得したことを評価して頂きました。私は卒業してもコーチとして後輩の指導をしています。私を育ててくれた東京工芸大学のために少しでも力になればと思っています。



左/金井 裕一さん 右/中尾 正隆さん

工学部同窓会会報

「ひまわり」の ロゴデザイン 募集!

- 応募方法… ●平面作品(絵画、版画、イラストレーションなど)またはデータ作品(JPEG、PDF、イラストレーターなど) ※印刷可能なもの ●A4サイズ用紙またはA4サイズ添付ファイルで次項を明記して下さい ①名前 ②住所(賞品発送のため) ③電話番号 ④E-mail ⑤卒業年度 ⑥卒業学科
- 締切り…… 平成19年2月28日(水)
- 発表……… 平成19年3月下旬頃、コミュニティサイトおよび応募者に書面に発表
- 賞品……… 国内旅行券とクオカード ※変更の場合もありますが、それ相当のもの
- 注意事項… 応募作品は応募者のオリジナルのものに限り、著作権等関係保護法に抵触しないことを応募者において責任を負うものとします。また、応募作品は返却致しません。
- あて先…… ●郵送の場合 〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 東京工芸大学工学部同窓会事務局「会報 ロゴデザイン募集係」 ●コミュニティサイトの場合 office@t-kougei.com 「会報 ロゴデザイン募集係」 ※添付ファイルで送信ください。

たくさんのご応募をお待ちしております。

Resort

格安な会員料金でご利用いただけます!

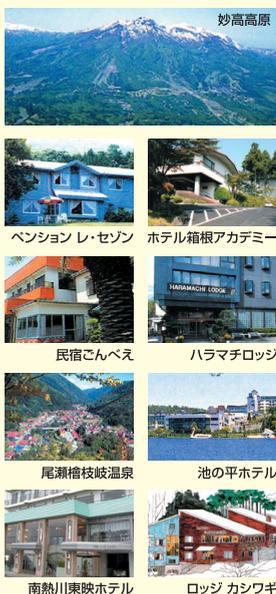
工学部同窓会では、大学が提携しているリゾート施設と契約を結んでいます。会員および同行される方は一般料金よりも安い料金で利用でき、さらに会員の方は工学部同窓会より補助が受けられますので、格安な会員料金で利用できます。家族旅行などで、これから旅行をお考えの方やまだ利用されたことのない方などは、ぜひご利用ください。

なお、今後は大学が提携しているリゾート施設のほかに、同窓生向けの施設との契約も予定しておりますので、新着情報をお見逃しなく!

- 電話での申し込み 学生課(046-242-9625;同窓会事務局呼出)までご連絡ください。申込書をFAXまたは郵送いたします。
- インターネットでの申し込み 同窓会ホームページに申込フォームがありますので、必要事項を入力の上送信してください。
- 会員以外の方は、利用料金が3,000円が加算されます。
- キャンセルや予約人数を変更される場合は、直接宿泊施設にご連絡の上、同窓会事務局にもご一報ください。



提携リゾート施設情報! 新着情報はコミュニティサイト <http://t-kougei.com/> でご覧下さい。



地域	リゾート施設	利用料金
新潟県妙高高原	●妙高高原池の平温泉観光協会	ホテル・旅館 …… 8,000円 ペンション …… 5,000円 ロッジ・民宿 …… 3,500円
静岡県伊豆地区	●ペンションレ・セゾン ●民宿 鈴伝荘	3,500円
神奈川県箱根	●ホテル箱根アカデミー	一般客室 …… 6,500円 合宿向き客室 …… 3,500円
千葉県南房総	●民宿 こんべえ	3,500円
山梨県山中湖	●ハラマチロッジ	3,500円
福島県尾瀬	●尾瀬檜枝岐温泉観光協会	3,500円
長野県白樺湖・女神湖	●池の平ホテルグループ	池の平ホテル …… 6,800円～ 白樺高原ホテル …… 4,800円～
苗場	●ロッジ カシワギ	12月20日～3月31日 3,500円

※利用料金は一般よりお得な協定料金から、更に3,000円の補助を差し引いた大人1泊2食付の料金(税別)です。※レジャー施設も協定の割引料金で利用できます。

東京工芸大学工学部同窓会会報創刊20周年にあたって



愛とロマンと同窓会

工学部同窓会会長 新 精一

人間として幸せな人生を生きるためには、「愛とロマン」が大切です。人にも物にも慈しみ愛する心、そして大きな夢を持って生きる。この姿勢が私は好きです。同窓生も母校を懐かしみ愛する心は同じだと思います。同窓会会報も関係各位の皆様のおかげで、今回20号となりました。心より感謝申し上げます。

さて、昨今18歳人口の減少、女性の出生率1.25人と予想以上に少子高齢化が進んで

います。また2007年大学全入時代と言われ、大学も時代のニーズに合わせ改革を行うなど大学間競争が激化しています。我々同窓会も第1期生が来年(2007年)選暦(60歳)を迎え、社会のあらゆる分野で活躍している人がたくさんいます。この同窓生の活躍が現役学生の最大の励みになるのです。社会も大学も大きな変革期です。人間性豊かな人材を育成出来る体制をしっかり築き、大学存亡をかけた戦いが始まるのです。そのため

には、学校法人ならびに学長をはじめとする教職員、そして同窓生等一体となって協力し合い、魅力ある大学にしていこうではありませんか。

最後に同窓生諸君の御健勝を心より祈念し、挨拶とします。



学 長 小林 信行

魅力のある大学を目指して

東京工芸大学工学部同窓会の皆様方には平素より、大学運営に対し多大なご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、同窓会誌20号の発行おめでとうございます。ご承知のように、大学の情勢は厳しいものですが、この4月には教職員の努力によって、工学部・芸術学部とも例年と同様の数の入学者を迎えることができました。大学においても、社会の動向に対応した改善・改革が常に求められております。本学においても学生にとって魅力のある大学を目指し、教育内容、キャンパス整備、広報の充実など様々な課題を検討し、改善策を実行しつつあります。また、芸術学部においては、来年4月からマンガ学科の設置を計画しております。

社会で活躍している約1万5千人の工学部同窓生の皆様には、大学の活動をご理解願うとともに、変わらぬご支援をお願いします。併せて、工学部同窓会のますますのご発展を心からお祈りします。



工学部長 久米 祐一郎

工学部長に就任して

本学は創立より83年、工学部設立から40年を数え、これまで順調に成長してきました。これは大学関係者の努力にも増して、卒業生の皆様の社会における活躍や母校へのご支援の賜物と思っております。

私はこの4月よりこの伝統ある東京工芸大学の第9代工学部長を拝命いたしました。ご存知のように少子化、理科離れの中で、工学部を取り巻く環境は厳しさを増しています。

その中で科学技術立国である日本の社会へ引き続き有用な人材を送り出せるよう、そして特色ある本学の教育・研究をさらに発展させるべく我々教職員一同努力いたします。

私学はその建学の精神に基づいて大学関係者と卒業生が一丸となって作り、発展させていくものと信じております。

今後も卒業生の皆様の母校へのご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



東京工芸大学工学部同窓会会員各位

施設・設備充実資金へのご支援について

皆様におかれては、平素、本学の運営に対し、格別のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、在学生が快適な教育環境の中で勉学に励むことができるよう、校舎等の施設の拡充や保守管理に注力するとともに、学生及び社会のニーズに合致した教育を推進するために必要な最新鋭の教育研究機器、図書等を整備することに注力してまいりました。

少子化の進行及び高等教育分野での規制緩和によって、大学間競争が激しくなる中で、本学の社会的評価を高め、また、本学の地位を強化・向上させていくためには、教育研究用施設・設備により多くの資金を投入する必要があることはご承知のとおりです。

一方で、本学にとって最大の収入源である学生納付金につきましては、少子化の影響を受け、収入額の増加を期待することが困難となっておりますので、学生納付金では賄いきれない施設・設備資金については、納付金以外の収入に頼らざるを得ないのが実情であります。

つきましては、皆様には、何かと出費のかさむ折ではございますが、より良い教育研究基盤の充実と本学の更なる発展のため、施設・設備充実資金の寄附募集にご賛同、ご協力賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、寄附金に関する募集要項は右記のとおりですので、重ねてご支援をお願い申し上げます。

募金の用途

施設・設備等、教育環境の整備・充実のために使わせていただきます

募金の単位

一口につき5万円です(複数口のご協力をいただければ幸いです)

申込・払込方法

ご賛同いただける方にご送付する『寄附申込書』及び『専用振込依頼票』により、お申込及びお払込をお願いいたします

申込・払込期限

平成19年3月31日

ご照会先

学校法人 東京工芸大学 法人事務局財務課(担当:飯田または栗原)
TEL (03) 3372-0047
FAX (03) 3375-0046

所得税控除

「特定公益増進法人」である本学への寄附は、所得税法上、所得控除が受けられます(詳細はご賛同いただいた方に、別途、ご案内いたします)

工学部同窓会総会のお知らせ

学園祭開催期間に行います!

平成18年度東京工芸大学工学部同窓会総会

■総会

日時/10月28日(土) 15:00~15:30
会場/本館2階 多目的室

■懇親会

日時/10月28日(土) 総会終了後
会場/本館2階 多目的室

同窓会ルームオープン

日時/10月28日(土) 10:00~14:00
10月29日(日) 10:00~17:00
会場/本館2階 多目的室

同窓生の語らいの場として、今年度も同窓会ルームをオープンいたします。疎遠になっていた仲間や先生方にもばったり会えるかも…。お茶菓子などを用意してお待ちしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

工芸祭のお知らせ

厚木キャンパス
10月28日(金)~10月29日(日)

「素敵オンライン」

今年の第39回工芸祭は「素敵オンライン」というテーマと共に送ります。工芸祭に関わる全ての方に素敵な繋がりを「素敵オンライン」をもたらしたいと思い、このテーマを考えました。現代のコミュニケーション手段の一つとしてインターネットがあげられます。今やオンライン上では回線一本で、世界中の人々と繋がりを持つことが出来ます。ややマニアックですが、私たちは人と人との繋がり、絆を見えない糸で繋げる素敵な装置としてとらえました。あなたと私たちの素敵な繋がりが生まれますよう、工芸祭にてお待ちしております。



写真は昨年の工芸祭の様子です

平成16年度東京工芸大学工学部同窓会収支報告

収入の部 (単位:円)		
科目	2004年度収支報告	2005年度予算
会費	23,948,000	23,200,000
前年度繰越金	193,042,572	208,631,915
雑収入(預金利子・他)	170,007	150,000
名簿発行積立金*	6,000,000	8,000,000
合計	223,160,579	239,981,915

支出の部 (単位:円)		
科目	2004年度収支報告	2005年度予算
事務局関係	2,233,686	2,500,000
大学・学友会関係	5,450,000	4,250,000
工学部同窓会奨学金	2,500,000	2,500,000
名簿関係*	2,000,000	2,500,000
同窓会会報関係	1,695,530	2,000,000
福利厚生関係	219,000	300,000
総会開催関係	430,448	500,000
次年度繰越金	208,631,915	225,431,915
合計	223,160,579	239,981,915

*名簿発行事業については、個人情報保護の観点から現在検討中です。

同窓会会報のダウンロードサービス開始

t-kougei.com

会員の住所変更や「オンライン同窓会室」に加え、携帯電話からも利用できる「ゲストBBS」、皆さんのご活躍、慶弔、学内イベントなどの情報を投稿、共有できる「お知らせ」、会員のホームページを紹介できる「リンク集」、イベントなどの日程が書き込める「カレンダー」などのサービスがあります。ミニ同窓会や近況報告にご活用ください!



URL: <http://t-kougei.com/>
i-mode: <http://t-kougei.com/imode.php>
お問い合わせ support@t-kougei.com
または東京工芸大学 厚木キャンパス学生課内工学部同窓会事務局まで

■個人情報保護法に準拠するためオンライン住所録の公開を一時停止しています。(住所の変更は従来どおり行っています)

■「リゾート施設お問い合わせ」機能を開始しました。また、電話、FAX、電子メール、郵便に加えてコミュニティサイトからのお問い合わせができるようになりました。

■同窓会会報の発送が不要な方のために、ダウンロードサービスを開始しました。

最終講義

本学発展のために永年ご尽力された先生方の最終講義が行われました。あらためて感謝を申し上げますと共に、ますますのご健勝をお祈り申し上げます。

杉山 精 教授 ……「私の履歴書(研究・教育)」

青木 彪 教授 ……「工芸大生と歩いたアモルファスワールドの四半世紀」

鈴木 正夫 教授 ……「原子・分子のスペクトルと電子情報工学」



杉山 精 教授

青木 彪 教授

鈴木 正夫 教授

生協組合より

東京工芸大学在学中は、生協をご利用いただきありがとうございました。生協は1993年に設立され、今年で13年目を迎えることができました。これも、多くの先輩方のご理解とご協力の賜ものと感謝申し上げます。

生協に加入いただき、卒業時に脱退の手続きをされていない方が6月末現在多数いらっしゃいます。まだ、脱退の手続きをされていない方は、出資金1万円を返還致します。またICカードを利用されていた方で残金がある場合も返還致しますので、生協にご連絡いただき手続きを行っていただきますようご案内申し上げます



■ 連絡先: 東京工芸大生協

Tel.046-242-8271 Fax.046-242-3412

担当: 石川、山内 e-mail: coop.ml@kougei-coop.or.jp

工学部同窓会 特別 インフォメーション

同窓生子女 特別推薦入学実施

東京工芸大学工学部では、本学の歴史・活動・教育方針・教育内容・研究内容などを、もっともご理解いただいている同窓生の皆様のご子女をご紹介いただくための「同窓生子女 特別推薦入学」を実施しています。

実施内容・選考方法につきましては、工学部入試事務局にお問合せください。

TEL.046-242-9600 (直通)



個人情報についてのお知らせ

昨年4月1日より「個人情報の保護に関する法律」が施行されました。この法律は必要最小限のルールであり、本会では管理者が自律的に個人情報の適正・安全管理に取組むことで、より一層個人情報の保護を充実強化できるものと考えております。

本会における個人情報の保護については、法律の規定に基づき、「東京工芸大学工学部同窓会における個人情報保護に関する基本方針」を策定し、適切な運用を図ることとしています。

■東京工芸大学工学部同窓会における個人情報に関する基本方針

工学部同窓会では、卒業後も会員の皆さまの親睦を深め、母校との架け橋となることを目的に運営する組織です。本会では会員の皆さまの個人情報は、今後も法律に則り、その利用方法を会員相互の親睦、学内情報の提供、管理運営等の必要な業務を遂行することに限定し、他には一切利用いたしません。

- ①工学部同窓会の運営を目的として、卒業年度・学籍番号・卒業時氏名を保有し、表示・照会する
- ②工学部同窓会の運営を目的として、現住所・実家住所・生年月日・メールアドレスを保有・利用する
- ③工学部同窓会の運営を目的として、印刷物の送付や連絡をする

以上の基本方針にご理解・ご協力をお願い致します。

なお、万一基本方針に同意して頂けない場合は、お手数ですが同窓会事務局までFaxかE-mail、またはWebサイトのいずれかの方法でご連絡下さい。ご連絡のない場合は、同意して頂いたものとさせていただきますので、ご了承下さい。

同窓会だより

今年も夏がやってまいりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

早いもので、私が同窓会事務担当の職員として勤務を始めてから、今年で4年目を迎えました。まだまだ半人前ですが、最初の頃に比べれば色々なことが見えてきたかと思えます。少しずつではありますが、

会報愛称の募集やロゴデザイン募集など、より多くの同窓生に会報を楽しみにして頂けるよう日々考えております。

今後とも同窓会の発展のために、会報だけでなく同窓会について何でも結構ですので、皆様のご意見をお聞かせ下さい。(依田)

東京工芸大学工学部同窓会会報

ひまわり

Tokyo Polytechnic University
Faculty of Engineering 2006.7
vol.20

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583

東京工芸大学工学部 同窓会事務局

Tel:046-242-9625 (学生課直通)

Fax:046-242-3000

E-mail: office@t-kougei.com

※同窓会事務局では、**t-kougei.com**にて、住所変更を随時受け付けております。